

きたきゅ〜

通巻第49号

北Qみらい NO.7



[発行]

〒806-0021
北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3
コムシティ5階
北九州市立聴覚障害者情報センター

[連絡先]

TEL 093-645-1216
FAX 093-645-3335
E-mail
kitakyu-video@wel-tobata.jp

挨拶：新年のあいさつ

センター長 安藤 薫



明けましておめでとうございます。

利用者の皆様、また、各施設や関係団体の皆様には、旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。

昨年は、視聴覚という強みを生かし、バリアフリー映画上映会や盲ろう者の事業に力を入れてまいりました。また、複合施設ならではの企画として、役所を含めた施設の職員の方を対象にしたミニ手話教室を一昨年から継続して行い、昨年は参加者の方が公務として参加できるようにしていただきました。

来年4月の障害者差別解消法の施行に向けて、公的施設である情報センターが何をやるべきなのかを考えた時、何事もプラス思考で発想の転換をしなければ、先には進めないということを日々感じています。

今後も障害のある方と地域の架け橋となる情報センターを目指し、さまざまな事業を企画していきたいと思います。

本年もご協力の程よろしくお願いいたします。

報告1 第12回 聴覚障害者情報センターの集い

平成26年11月22日



小春日和の一日、ろう者13名、難聴者2名、盲ろう者1名、スタッフ7名の計23名で佐賀県聴覚障害者サポートセンターの見学に行ってきました。このセンターは全国で47番目、今年4月にオープンしたばかりの聴覚障害者情報提供施設です。真新しいビルの4階にあります。センター長より、施設の概要や嬉野市の手話言語条例制定に関することなどをお話しいただいたあと、各部屋を案内していただきました。

このセンターに特徴的なのが聴覚相談室です。聞こえの専門の言語聴覚士がいらっしゃいます。参加者の中には佐賀県立ろう学校出身の人もいて、昔を懐かしんでいました。センター見学のあとは、吉野ヶ里歴史公園に行きました。広大な公園を全部見て回る時間はありませんでしたが、少しだけ弥生時代の雰囲気を味わうことができました。それぞれお土産を買って帰途につきました。



実施中：平成26年度ミニ手話教室及びミニ点字教室 PART2（手と手でコミュニケーション）



一昨年西部障害者福祉会館が黒崎コムシティに移転したことに伴い、これまで以上に視聴覚障害者と市民との関わり、交流の機会が多くなってくると予想される中、コムシティ内で勤務される方を対象に、ミニ手話教室・ミニ点字教室を開催しました。手話教室5回と点字教室5回で、手話教室は聴覚障害者情報センター職員が、点字教室は点字図書館職員が講師を務めました。好評のうちに終了し、11月からはPART2を開催しています。今回は12名の参加者で、コムシティ内の八幡西区役所の職員さんも加わり、まずは聴覚障害者の方が窓口に来られた時の対応など、「手話や身振りで接してみよう」から始まりました。教室終了後に、より専門性を深めたい受講生に対しては、それぞれのコミュニケーション支援の養成講座などを紹介し、将来的には黒崎の街全体のバリアフリーを目指せたらいいなと今回もスタッフ一同張り切っています。

報告2 聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会に参加しました。 青森県

平成26年11月5～7日に全国聴覚障害者情報提供施設協議会主催の「聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会」が青森県聴覚障害者情報センターにて開催されました。全国から42施設41名が参加しました。ビデオ担当の業務をメインに据えてうまく業務をこなすための工夫、映像の持つ効率の良さ、その役割を周知させることなどを日々の業務の中で生かしたいと思いました。次回11月の開催地の予定は群馬です。



5日目は、パネル討議「情報提供施設の役割を考える」宮城県・福島県・岩手県の代表者による東日本大震災の経験と課題等の話。



6日目は、映像制作専門用語の手話表現。「ビデオカメラ」「三脚」「ズームアウト」など単語の手話を提案し、皆と意見を交わしました。



7日目は、グループ討議「ソフト制作担当者の役割を考える」。グループで話し合い、代表者が発表しました。

報告3 鳥取市で全国高校生第1回手話パフォーマンス甲子園が開催されました。11月23日

全国41チームの予選審査を見事に通過し、20チームの本大会に出場した福岡県立小倉南高等学校の手話同好会の皆さんを直撃インタビュー！

Q：手話同好会を始めたきっかけは何ですか？

松尾先生／2年前に小倉聴覚特別支援学校から異動になり、ここには福祉関係の活動がなかったので、そういった部活動もあったほうがいいと思いました。また、自分が手話を忘れたくないというのと、聞こえない人たちの生活や言葉などを広めるきっかけを作りたい、生徒たちにも手話という言葉を知ってほしいという気持ちがあったのでこの同好会を作りました。



Q：手話パフォーマンス甲子園に参加した感想をどうぞ。

井上（紗）さん／他の県の高校生たちと手話を使って話しができてとてもうれしかったです。

松本さん／いろいろな高校の演技を見ることができて、勉強になったし、みんなと協力して演技を作り上げていってすごく楽しかったです。

秋吉さん／前日の交流会で、出場する高校生や大人の皆さんと話す機会があり、手話ができる人は温かい人が多くて話がすごくはずみました。大会自体もいろいろな種類のパフォーマンスがあり、とても感動しました。とてもいい思い出になりました。

井上（亜）さん／パフォーマンスだけでなく、早瀬さんや今井さんなど、たくさんの人たちに会えたことがうれしかったです。



Q：これからの目標はなんですか？ 全員／24時間テレビに出ることです！手話で歌を歌いたい！！

報告4 全国聴覚障害者情報提供施設協議会第5ブロック(九州)会議

12月9日（火）～10日（水）、佐賀県聴覚障害者サポートセンターで上記の会議が開催されました。参加者は九州7県の情報提供施設長や職員13名でした。討議内容は昨年4月にオープンした佐賀聴覚障害者サポートセンターの見学から始まり、その後センター長から事業紹介と課題などのお話を聞くことができました。特に言語聴覚士による聞こえの相談がでたり、ピアカウンセリングの相談件数も203件と、たくさんの利用があることを知りました。その後、聴覚障害者情報提供施設としての合理的配慮について話し合いました。来館者に対してだけでなく、聴覚障害職員に対する職場内の配慮についてなど活発な協議がありました。来館者に対しては「時間に余裕を持って話を聞く」などの意見があり、職場内では「働いている聴覚障害者が働きやすいか」など『目学問の保障』が大事ということでした。二日目は、職員のスキルアップ・キャリアアップについての協議がありました。今回は、佐賀県聴覚障害者サポートセンターの見学ができたことと、自分の職場内の合理的配慮などを具体的に考えた有意義な会議でした。



報告5: ふれあいの会「直方聾学校」**平成26年10月25日**

昨年、10月25日(土)に福岡県立直方聾学校の学習発表会を見学に行きました。「ふれあいの会」で直方聾学校へ行くのは初めてでした。

参加者一同、生徒さんの一生懸命に発表する姿を見て、直方聾学校の昔の様子が写し出された時はとても懐かしそうにしていました。又、久しぶりに再会した同窓生との昔話や近況報告で盛り上がっていました。

とても残念なことに、直方聾学校は今年3月末で閉校し、4月からは特別支援学校に変わってしまいますが、これまでの長い歴史や、聾学校を愛する気持ちはずっと受け継がれていくことでしょう。

報告6: 第6回聴覚障害者支援セミナー**平成26年11月29日**

今年度は「聴覚障害者の豊かな老後のために」～知っていますか?田尻苑～というテーマで、西部障害者福祉会館にて開催しました。

講師は、(社福)聴覚・言語障害者養護老人ホーム 田尻苑の生活部長、嘉村(かむら)幸江氏です。講演会は、健聴者の嘉村氏が声を出さずに手話だけでお話しされ、同じく田尻苑で介護係長の古別府(ふるべっふ)幸子氏に読取通訳をしていただきました。

また、今年度は講演のみでなく、①北九州市立聴覚障害者情報センター長、②北九州手話の会新虹の会ボランティア派遣担当者、③ろう高齢者の豊かな生活を支える会 陽だまりの代表者にそれぞれ活動しているろう高齢者支援についての報告をしていただきました。当日は77名の方が参加され、「田尻苑でろう高齢者が楽しく生き生きと生活している様子が良くわかった」「3つの報告を聞き、北九州市では手話通訳者と手話サークルやろう高齢者を支援する会との連携が良くできていると思った」という感想をいただきました。

今後、聴覚障害の高齢者が施設や地域など、どこで暮らしても安心できるような支援活動がより充実したものになり、長く継続できるように皆さんと一緒に頑張っていきたいと思いました。

報告7: 盲ろう者社会参加講座**平成26年12月 6日**

盲ろう者社会参加講座の2回目として、「料理教室」を開催しました。

簡単で、おいしく、そしてヘルシーな献立を講師よりご指導いただきました。素材やその切り方など、実際に触れて確かめながら、料理していきました。今回参加された方は日頃料理をされるので、大変手際よく進んでいきました。笑顔いっぱいの温かい雰囲気の中、できあがったお料理をみんなでおいしくいただきました。

**報告8: 情報提供事業「年賀状の書き方」****平成26年12月15日**

「年賀状の書き方」をテーマに、クイズ形式で年賀状の書き方のマナーを勉強したあと、皆で絵手紙の年賀状を描きました。参加者は11名と小人数でしたが、講師にアドバイスをいただきながら絵の具やクレヨンを使って皆さん一生懸命に描きました。あまり絵は描かないだろうと思っていましたが、「昔はうまかったんだよ」「書道を習っていたんだよ」「腕が落ちたな」など話しながら、皆さんなかなかの腕前でした。3枚のうち1枚は自分への年賀状にしました。

**報告9: 派遣事業の件数 出ータ(専任手話通訳者、盲ろう者・ガイドヘルパー、要約筆記者)**

専任手話通訳者			
個人	団体	計	
10月	306	29	335
11月	267	21	288
12月	272	17	289
総計	845	67	912

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー			
個人	団体	計	
10月	16	0	16
11月	14	0	14
12月	11	0	11
総計	41	0	41

要約筆記者				
OHP/OHC	PC	ノートテイク	計	
10月	3	2	16	21
11月	5	5	9	19
12月	5	9	6	20
総計	13	16	31	60



ビデオ制作のコーナー



紹介1: 著作権処理したテレビ番組のDVD貸出・字幕挿入制作中

【北九州市立聴覚障害者情報センターの字幕挿入制作 6作品】

主演：前川 清/えとう窓口（各番組＝45分）

- ☆「笑顔まんてんタビ好き # 8糸島・二丈町」（貸出可能）
- ☆「笑顔まんてんタビ好き # 12福岡・門司港」（貸出可能）
- ☆「笑顔まんてんタビ好き # 45福岡・北九州市合馬」（貸出可能）
- ☆「笑顔まんてんタビ好き # 51福岡・柳川市」（貸出可能）



現在、字幕ボランティアクレヨンが「笑顔まんてんタビ好き」番組作品を字幕挿入しています。

☆「笑顔まんてんタビ好き #75 北九州市若松区100年続いたシブすぎる銭湯」



石炭の積み出し港として栄え、工業や産業の町として発展してきた北九州市若松区。タビのキーワードのある終着地の「銭湯」では出会ったお母さんの人情や今でも薪で焚くというお風呂など素敵な風情の懐かしさと喜びを感じる…。

制作中

☆「笑顔まんてんタビ好き #83 北九州市八幡西区木屋瀬 若くて強い女性たち」



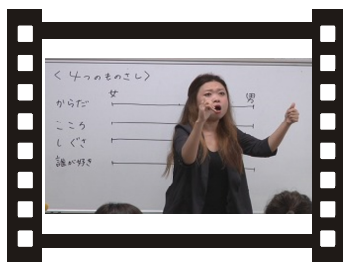
こちらも百年以上続くという老舗の酒屋さん。趣のある角打ちの中で見つけたのは三升のお酒が入るといふ大きな酒瓶。一升の十倍もある一斗の酒瓶。現れた瓶の大きさにご両人もビックリ！

紹介2: DVD新入荷「みんなの手話」「世界温泉遺産」「はなかつぱ」など

- ☆「NHKみんなの手話」第1回～第3回放送分(各25分)
あいさつ表現、手話で語る絵本「おふろだ、おふろだ!」、しゅわしゅわワールド「手話を学ぶ医学部学生さん」他
- ☆「NHKみんなの手話」第4回～第6回放送分(各25分)
天気表現、季節表現、手話で語る絵本「だっこれっしゃ」「東北弁語り 民話『竹の物語』前編」他

- ☆「世界温泉遺産 ～神秘的力を訪れて～ オーロラを望む神秘的の絶景温泉 アラスカ・チナ温泉」(46分)
- ☆「洗濯の心得 ～洗濯とクリーニングの基本～」(23分)
- ☆「若者たちを狙う悪質商法 ～SNSを悪用した出会いにご用心～」(24分)
- ☆「はなかつぱ」(10分)

YouTube: 「ろうLGBT 2014」字幕挿入制作中



【内容】

平成26年9月28日、ろうLGBT活動の中心メンバー、山本英由美氏を大阪市からお招きし、九州初の講演をしていただきました。多様な性のあり方、自己体験、歴史などの話を通して、ろうLGBTに対する正しい知識の普及に取り組んでいくお話し。(約21分)

市政テレビ「こちら編集部!」

FBS福岡放送(5チャンネル)

毎週日曜日17:25～17:30

北九州市の街や施設紹介、またスポーツや文化に関する手話通訳付きの情報番組です。初めての試みとして、1月25日放送(予定)分は聴覚障害者が手話通訳を担当します。どうぞご覧ください。

編集後記: ポジティブな言葉とさわやかな自己表現

年の瀬の慌ただしい中、つい「忙しい」と口にしがちだ。しかし、ある企業のトップを歴任した方は、積極的な言葉への言い換えを勧めていた。例えば、「忙しい」は「充実している」と。「うまくいかない」→「成功の途中だ」、「嫌い」→「魅力を発見しよう」、「時間がない」→「時間を作ろう」、「疲れた」→「よく頑張った」というように。職場や地域社会の中で多くの人と接する現代、快く効果的な人間関係を作り出し、自分を見つめるさわやかな表現を磨きたいですね。

貸出状況の outcomes

	貸出人数	貸出本数
10月	22	55
11月	14	36
12月	8	19
総計	44	110